

復活節第4主日 礼拝式次第

2019年5月12日 第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ヨハネの福音書』14章1-4節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌21「輝く日を仰ぐとき」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱		司会者	
感謝の賛美	新聖歌285「心くじけて」	—	同
聖書朗読	『ヨハネの黙示録』21章22節-22章5節(新約501頁)	司会者	
黙想		—	同
説教	「神の都を待ち望む」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌385「主よ終りまで」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱		渡邊 智子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こぞりて」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：伊東 一馬兄 会：山岸あけみ姉 (横堀 信子姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：片山 浩司兄	C S 担当：近伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 黙示録の終盤、救いの歴史の完成体としての「聖なる都」についての描写。その巨大さ、意匠の巧みさは、キリストによって義とされた者たちに、神があらゆる富を用いて都を用意されたという尽きぬ愛を表す
2. この都には、闇や罪だけでなく、太陽や神殿でさえ存在しない。地上の教会での交わりや、最後の審判までの天国でさえ、この都の前味にすぎない。この神の都には、想像を越える恵みと祝福が待ち受けている
3. 都の中央にはいのちの水の川が流れ、その両岸にはいのちの木が並んでいる。地上には、聖徒の間でさえ誤解や対立があるとしても、私たちはただキリストの贖いのゆえに、この都の居住権が保証されている

今週の暗唱聖句

「見よ、神の幕屋が人々とともにある。神は人々とともに住み、人々は神の民となる。神ご自身が彼らの神として、ともにおられる」(『ヨハネの黙示録』21章3節)

[敬和学園の学生用] 牧師のサイン欄 ()

個人、団体からの来信

2019年5月12日

「らいふだより」5月号/5月19日「フロンティアの日」に関するお願い/
下川牧師就任式の案内[本日の主日礼拝後、五十嵐キリスト教会にて挙行]/
宣教区婦人会主催「いのちのセミナー」[6月8日(土)および9日(日)新津福音キリスト教会にて]

先週の集会出席者数

5/5(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-	幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1
	第一礼拝	男3 女3	※月に一回、書道教室を開催
	聖餐礼拝(子ども)	男10 女20 男児2 女児5	5/6(月・振) 月曜家庭集会 (休会) 5/8(水) ネヘミヤ祈禱会 男4(求1) 女5
	夕拝	男2 女2	5/10(金) シャベリ場タビタ 男- 女3 5/10(金) 金曜祈禱会 男1 女3

諸集会のご案内

書道教室	5/13(月)午前9:30	『詩篇』103篇1-14節	書の指導：藤田 美保姉
月曜家庭集会	5/13(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
救禱会	5/15(水)午後7:30	教会堂	司会：小山 千春姉
シャベリ場タビタ	今週は5/16(木)に行います		問合せ先：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	5/17(金)午後8:00	教会堂	

5/19(日)復活節第5主日

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉		
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎 敬典兄 集会：横堀 信子姉 (小林 洋子姉)	映像・賛美：賛美チーム他 録音・操作：片山 健司兄 山岸あけみ姉	録画：片山 勝三兄 感謝祈禱：猪爪 和美姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	5/5[佐藤兄] 5/12[近牧師] 5/19[片山姉] 5/26[佐藤兄] 6/2[片山姉]		
掃除当番順	5/5[佐藤姉] 5/12[長谷川姉] 5/19[山岸姉] 5/26[横堀姉] 6/2[渡邊姉]		
主日の予定	歓迎礼拝およびカナン訪問のメッセージ：田中敬子伝道師 ※近牧師は村上福音キリスト教会において礼拝および修養会の奉仕		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	礼拝箇所 『詩篇』139篇13-24節	

報告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。みことばの恵みをかみしめて歩みましょう。
2. 敬和高、全校労作について
今週17日(金)に敬和高の方々が労作に来てくださいます。午前9時30分より礼拝をもって開始します。昼食は各自持参となります。よろしくお祈りいたします。
3. 個人の事
先週9日の夜、客会員の長谷部芳江姉が急逝されました。明日13日(月)近牧師の司式にて告別式が営まれます。ご遺族に豊かな慰めがありますようお願いください。
4. 先週の来会者
5月5日(日)聖餐礼拝に平田紀子姉が出席されました。感謝します。
- 5.

新聞のコラムに、小島トリさんとおっしゃる、77歳になるおばあちゃんの話が載っていました。

この小島さんが、いつもうれしそうに話すお話しがひとつあるんだそうです。それは、骨と腸の手術を受けたときのことでした。検査もつらく、しばらくは、家に帰りたいとこぼしていたそうです。ところが、入院がとても楽しくなってきました。それは、看護師さんがいつも「小島さん」と呼んでくれるからなのだそうです。「小島さん、点滴ですよ。」「小島さん、おはようございます!」と、ちょっとしたことにも名前を呼び、声をかけてくれるというのです。

かかりつけのお医者さんからも「おばあちゃん」、もちろん、六人いるというお孫さんたちからも「おばあちゃん」、どこへ行っても「おばあちゃん」と呼ばれていたのです。それなのに、その病院では、ちょっとしたことでも「小島さん!」

小島さんは言います。「名前を呼ばれると、自分のことを心配してくれているんだなって思えて、気持ちがシャンとするんです。」

退院されたとき、十日分の薬袋が渡されたそうですが、その袋に「小島さん、退院おめでとう! 薬事課一同」と書かれています。小島さんは、それを見て泣き出してしまったそうです。

新聞のコラムは、「先生から特別に名前を呼んでもらった子どもみたいにうれしそうなお顔だった。」と、小島トリさんの記事を結んでいました。

おばあちゃん、おじいちゃんと十把ひとからげでなく、一人ひとりの名前が呼ばれるのはすばらしいと思います。その病院では、きっと、そこから治療が始まっているのでしょう。

さて、聖書にも、神さまがあなたの名を呼び、あなたを愛し、あなたを導き守られる、と記されています。天地万物をつくられ、ひとり子イエス・キリストの命をかけてあなたを愛しておられる神は、こう言われるのです。

「恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されぬ。火の中を歩いても、あなたは焼かれぬ。炎はあなたに燃えつかない。わたしが、あなたの神、主、イスラエルの聖なる者、あなたの救い主であるからだ。」

(イザヤ43:1-3)

十把ひとからげでなく、あなたをあなたとして愛されている神が、イエス・キリストによって今日も、あなたとともにおられます。

都には、
これを照らす太陽も月もいらぬ。
というのは、
神の栄光が都を照らし、
小羊が都のあかりだからである。

(ヨハネの黙示録21章23節)



毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

5/18、25(土)「この人を見よ」岩本正樹さん、国分友里恵さん



作曲家・編曲家の岩本正樹さんとヴォーカリストの国分友里恵さん夫妻を2週にわたって紹介します。国分さんは1983年にデビュー、旧来の賛美歌の歌詞をわかりやすく書き直した賛美歌のアルバムも発表しています。番組では、昨年行われたコンサートから歌をお届けするとともに、この5月にリリースされた賛美歌アルバム『この人を見よ』について、また、二人のお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

